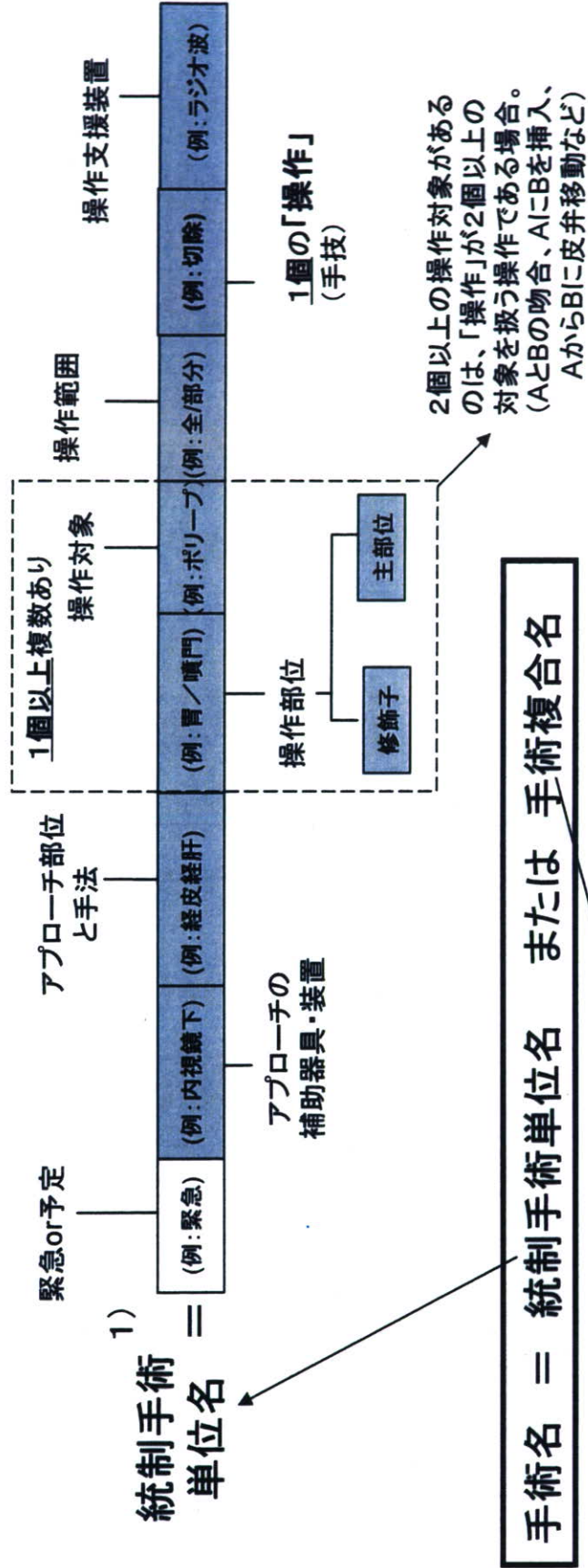


表Ⅷ 外科手術コーディング試作表(抜粋)

行No	Kコード 見出し	MEDIS術式名称	f 1	出 典 2	到達経路	操作部位	操作対象	操作範囲	操作	合併手術	その他の修飾語
887	K552-02	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓不使用)(2吻合以上)<2>	1	r	人工心臓不使用	冠動脈/大動脈	バイパス	2吻合以上	移植		
888	K552-02	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓不使用)(2吻合以上)<3>	1	r	人工心臓不使用	冠動脈/大動脈	バイパス	2吻合以上<3>	移植		
889	K552-02	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓不使用)(2吻合以上)<4又はそれ以上>	1	r	人工心臓不使用	冠動脈/大動脈	バイパス	2吻合以上<4又はそれ以上>	移植		
890	K553-00	心室瘤切除術(単独)	1	z		心室	瘤		切除		単独
891	K553-00	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(1吻合を伴う))	1	z		心室	瘤		切除	冠動脈血行再建術(1吻合)	
892	K553-00	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<2>)	1	r		心室	瘤		切除	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<2>	
893	K553-00	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<3>)	1	r		心室	瘤		切除	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<3>	
894	K553-00	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<4又はそれ以上>)	1	r		心室	瘤		切除	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<4又はそれ以上>	
895		心室瘤切除	1	a		心室	瘤		切除		
896	K553-02	左室形成術(単独)	1	z		左室			形成		単独
897	K553-02	左室形成術(冠動脈血行再建術(1吻合を伴う))	1	z		左室			形成	冠動脈血行再建術(1吻合)	
898	K553-02	左室形成術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<2>)	1	r		左室			形成	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<2>	
899	K553-02	左室形成術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<3>)	1	r		左室			形成	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<3>	
900	K553-02	左室形成術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<4又はそれ以上>)	1	r		左室			形成	冠動脈血行再建術(2吻合以上)<4又はそれ以上>	
901	K553-02	心室中隔穿孔閉鎖術(単独)	1	z		心室中隔	穿孔		閉鎖		
902	K553-02	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(1吻合を伴う))	1	z		心室中隔	穿孔	1吻合	閉鎖		
903	K553-02	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<2>)	1	r		心室中隔	穿孔	(2吻合以上)<2>	閉鎖		
904	K553-02	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<3>)	1	r		心室中隔	穿孔	(2吻合以上)<3>	閉鎖		
905	K553-02	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<4又はそれ以上>)	1	r		心室中隔	穿孔	(2吻合以上)<4又はそれ以上>	閉鎖		
906	K553-02	左室自由壁破裂修復術(単独)	1	z		左室自由壁	破裂		修復		
907	K553-02	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(1吻合を伴う))	1	z		左室自由壁	破裂		修復		
908	K553-02	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<2>)	1	r		左室自由壁	破裂		修復		
909	K553-02	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<3>)	1	r		左室自由壁	破裂		修復		
910	K553-02	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(2吻合以上を伴う)<4又はそれ以上>)	1	r		左室自由壁	破裂		修復		
911	K553-02	左室形成術と弁形成術(1弁)	1	z		左室			形成		
912	K553-02	左室形成術と弁置換術(1弁)	1	z		左室		1弁	形成術 置換術		
913		心房及び心室中隔欠損を伴う奇形の修復	1	z		弁	奇形	1弁	修復	心房及び心室中隔欠損	
914	K554-00	弁形成術(1弁)	1	r		弁		1弁	形成		
915	K554-00	弁形成術(1弁)<大動脈弁>	1	r		大動脈弁		1弁	形成		
916	K554-00	弁形成術(1弁)<僧帽弁>	1	r		僧帽弁		1弁	形成		
917	K554-00	弁形成術(1弁)<肺動脈弁>	1	r		肺動脈弁		1弁	形成		
918	K554-00	弁形成術(1弁)<三尖弁>	1	r		三尖弁		1弁	形成		
919	K554-00	弁形成術(2弁)	1	r		弁		2弁	形成		
920	K554-00	弁形成術(2弁)<大動脈弁と三尖弁>	1	r		大動脈弁/三尖弁		2弁	形成		
921	K554-00	弁形成術(2弁)<大動脈弁と僧帽弁>	1	r		大動脈弁/僧帽弁		2弁	形成		
922	K554-00	弁形成術(2弁)<大動脈弁と肺動脈弁>	1	r		大動脈弁/肺動脈弁		2弁	形成		
923	K554-00	弁形成術(2弁)<僧帽弁と三尖弁>	1	r		僧帽弁/三尖弁		2弁	形成		
924	K554-00	弁形成術(2弁)<僧帽弁と肺動脈弁>	1	r		僧帽弁/肺動脈弁		2弁	形成		
925	K554-00	弁形成術(2弁)<肺動脈弁と三尖弁>	1	r		肺動脈弁/三尖弁		2弁	形成		
926	K554-00	弁形成術(3弁)	1	r		弁		3弁	形成		
927	K554-00	弁形成術(3弁)<大動脈弁と僧帽弁と三尖弁>	1	r		大動脈弁/僧帽弁/三尖弁		3弁	形成		
928	K554-00	弁形成術(3弁)<大動脈弁と僧帽弁と肺動脈弁>	1	r		大動脈弁/僧帽弁/肺動脈弁		3弁	形成		
929	K554-00	弁形成術(3弁)<大動脈弁と肺動脈弁と三尖弁>	1	r		大動脈弁/肺動脈弁/三尖弁		3弁	形成		
930	K554-00	弁形成術(3弁)<僧帽弁と肺動脈弁と三尖弁>	1	r		僧帽弁/肺動脈弁/三尖弁		3弁	形成		
931		置換を行わない心臓弁形成(僧帽弁)	1	a		僧帽弁			形成	置換を行わない	
932		置換を行わない僧帽弁弁尖形成	1	a		僧帽弁	弁尖		形成	置換を行わない	
933		置換を行わない弁尖形成(僧帽弁)	1	a		僧帽弁			形成	置換を行わない	
934		経皮的バルーン大動脈弁形成	1	a		経皮的バルーン	大動脈弁		形成	置換を行わない	
935		経皮的バルーン肺動脈弁形成	1	a		経皮的バルーン	肺動脈弁		形成	置換を行わない	
936	K555-00	弁置換術(1弁)	1	r		弁		1弁	置換		
937	K555-00	弁置換術(1弁)<組織移植による大動脈弁>	1	r		組織移植による大動脈弁		1弁	置換		
938	K555-00	弁置換術(1弁)<組織移植による僧帽弁>	1	r		組織移植による僧帽弁		1弁	置換		
939	K555-00	弁置換術(1弁)<組織移植による肺動脈弁>	1	r		組織移植による肺動脈弁		1弁	置換		
940	K555-00	弁置換術(1弁)<組織移植による三尖弁>	1	r		組織移植による三尖弁		1弁	置換		
941	K555-00	弁置換術(2弁)	1	r		弁		2弁	置換		
942	K555-00	弁置換術(2弁)<組織移植による大動脈弁と三尖弁>	1	r		組織移植による大動脈弁/三尖弁		2弁	置換		
943	K555-00	弁置換術(2弁)<組織移植による大動脈弁と僧帽弁>	1	r		組織移植による大動脈弁/僧帽弁		2弁	置換		
944	K555-00	弁置換術(2弁)<組織移植による大動脈弁と肺動脈弁>	1	r		組織移植による大動脈弁/肺動脈弁		2弁	置換		
945	K555-00	弁置換術(2弁)<大動脈弁と三尖弁>	1	r		大動脈弁/三尖弁		2弁	置換		
946	K555-00	弁置換術(2弁)<大動脈弁と僧帽弁>	1	r		大動脈弁/僧帽弁		2弁	置換		
947	K555-00	弁置換術(2弁)<大動脈弁と肺動脈弁>	1	r		大動脈弁/肺動脈弁		2弁	置換		
948	K555-00	弁置換術(2弁)<組織移植による僧帽弁と三尖弁>	1	r		組織移植による僧帽弁/三尖弁		2弁	置換		
949	K555-00	弁置換術(2弁)<僧帽弁と三尖弁>	1	r		僧帽弁/三尖弁		2弁	置換		
950	K555-00	弁置換術(2弁)<僧帽弁と肺動脈弁>	1	r		僧帽弁/肺動脈弁		2弁	置換		
951	K555-00	弁置換術(2弁)<組織移植による肺動脈弁と三尖弁>	1	r		組織移植による肺動脈弁/三尖弁		2弁	置換		
952	K555-00	弁置換術(2弁)<肺動脈弁と三尖弁>	1	r		肺動脈弁/三尖弁		2弁	置換		
953	K555-00	弁置換術(2弁)<肺動脈弁と僧帽弁>	1	r		肺動脈弁/僧帽弁		2弁	置換		
954	K555-00	弁置換術(3弁)	1	r		弁		3弁	置換		
955	K555-00	弁置換術(3弁)<組織移植による大動脈弁と僧帽弁と三尖弁>	1	r		組織移植による大動脈弁/僧帽弁/三尖弁		3弁	置換		

# 手術術式名の記述方式とそのコード化の作成方法(イメージ)

## 手術単位コード (各要素コードの連結)



手術複合名 = (統制手術単位名1または手術複合名1、  
統制手術単位名2または手術複合名2、統制手術単位名3・・・)

## 資料 1. 外科手術アウトカム・多変量解析結果【要約版】

※ OR: Odds ratio, HR: Hazard ratio.

矢印は、それぞれのアウトカムのリスクを上げる(↑)、あるいは下げる(↓)方向に、5%水準で有意差があることを意味する。

### 食道癌に対する食道(亜)全摘術

	Reference	カテゴリ	出血量 OR	手術時間 OR	術後合併症 OR	在院日数 HR
Hospital volume	0-9 例	10 例以上	1.85 ↑			
Surgeon volume	50 例未満	100 例以上	0.53 ↓	0.31 ↓	0.49 ↓	1.34 ↓
患者の性別	女	男	2.51 ↑	2.17 ↑		
患者の年齢		10 歳の加齢				
臨床ステージ	0 or I	IV	2.14 ↑			
実施手術	胸部・腹部 の操作	頸部、胸部、 腹部の操作		4.50 ↑		0.66 ↑
再建経路	胸壁後	胸壁前 後縦隔		3.78 ↑ 1.95 ↑		
開胸	右開胸	開胸なし 鏡視下手術 左開胸		0.19 ↓ 0.52 ↓ 0.27 ↓	1.86 ↑	
術後放射線治療	なし	あり				0.49 ↑
術後化学療法	なし	あり				

## 膵頭十二指腸切除術

	Reference	カテゴリ	出血量	手術時間	術後合併症	在院日数
			OR	OR	OR	HR
Hospital volume	0-9 例	10 例以上				
Surgeon volume	20 例未満	50 例以上			0.58 ↓	1.39 ↓
患者の年齢		10 歳の加齢		0.77 ↓		
患者の性別	女	男	2.03 ↑		1.53 ↑	
糖尿病	なし	あり				
原疾患	良性疾患	膵頭部癌 胆管癌 十二指腸乳頭部癌				
ステージ	I	IV				
術後化学療法	なし	あり				

## 直腸癌に対する直腸切除術/切断術

	Reference	カテゴリ	出血量	手術時間	術後合併症	在院日数
			OR	OR	OR	HR
Hospital volume	0-9 例	10 例以上				1.41 ↓
Surgeon volume	50 例未満	500 例以上	0.67 ↓			
再手術区分	初回手術	再手術	2.55 ↑	1.89 ↑	2.12 ↑	0.70 ↑
患者の年齢		10 歳の加齢		0.78 ↓		0.92 ↑
患者の性別	女	男	1.31 ↑	1.28 ↑	1.44 ↑	
臨床ステージ	0	IV	3.45 ↑			0.53 ↑
実施手術	高位前方切除	低位前方切除術	2.73 ↑	2.23 ↑	2.91 ↑	0.69 ↑
		Hartmann 手術	3.41 ↑	2.13 ↑	3.55 ↑	0.50 ↑
		直腸切断術(Miles)	12.44 ↑	10.09 ↑	5.65 ↑	0.40 ↑

## 結腸癌に対する腹腔鏡下結腸切除術

Reference	カテゴリ	出血量 OR	手術時間 OR	術後合併症 OR	在院日数 HR
Hospital volume 0-9 例	40 例以上	0.47 ↓			2.03 ↓
Surgeon volume 30 例未満	200 例以上		0.17 ↓		
年齢	10 歳の加齢	1.22 ↑			0.88 ↑
性別	女	1.66 ↑	1.75 ↑		
臨床ステージ	0	2.73 ↑			0.39 ↑
実施手術	S 状結腸切除				
	結腸部分切除		0.60 ↓		0.79 ↑
	結腸半切除	1.50 ↑			
	回盲部切除		0.35 ↓		1.17 ↓
	結腸全摘		11.24 ↑		0.26 ↑

## 乳腺悪性腫瘍手術

Reference	カテゴリ	出血量 OR	手術時間 OR	術後の不可逆的な合併症	在院日数 HR
Hospital Volume	0-99 例		0.59 ↓		
Surgeon volume	0-99 例		0.61 ↓		1.32 ↓
患者の性別	女				
	男				
患者の年齢	10 歳の加齢	0.90 ↓	0.77 ↓	発生率が低い	0.94 ↑
癌の部位	右	2.99 ↑	8.08 ↑	ため多	
臨床ステージ	0 or I	2.83 ↑	2.81 ↑	変量解	
実施手術	乳房温存手術			析を实	0.67 ↑
	胸筋温存乳房切除	2.52 ↑	1.76 ↑	施でき	
	胸筋合併乳房切除	16.14 ↑	6.25 ↑	ず。	1.53 ↓
センチネルリンパ節生検		0.72 ↓			
術後の化学療法					0.78 ↑
術後の内分泌療法					0.87 ↑

## 冠動脈バイパス術

要因	Reference	Category	術後		
			在院死亡 OR	合併症 OR	在院日数 HR
Hospital volume	-20 件	61 件-			1.91 ↓
Surgeon volume	200 例未満	200 例以上			
緊急区分	待機的手術	緊急手術	4.33 ↑		
再手術区分	初回	再手術			
年齢		10 歳の加齢			0.82 ↑
性別	女	男			
COPD	なし	あり			
糖尿病	なし	あり			
術前血清 Cre>2.0mg/dl	No	Yes		2.55 ↑	
術前の透析治療	なし	あり			
脳血管障害の既往	なし	あり			0.75 ↑
ASO/AAA の既往	なし	あり			0.69 ↑
重症心不全	なし	あり			
LVEF<40%	なし	あり			
病変枝数	1 枝	2 枝, 3 枝			
急性心筋梗塞	なし	あり			
不安定狭心症	なし	あり			
人工心肺使用	人工心肺補助なし	人工心肺補助あり、	5.85 ↑	2.14 ↑	
		心拍動下			
		人工心肺使用、	4.83 ↑	2.63 ↑	0.63 ↑
		心停止下			
グラフト	動脈グラフトのみ	動脈グラフト +静脈グラフト			

## 弁膜症手術

要因	Reference	Category	術後		
			在院死亡 OR	合併症 OR	在院日数 HR
Hospital volume	25 件未満	100 件以上			1.91 ↓
Surgeon volume	100 例未満	200 例以上			
緊急区分	待機的手術	緊急または準緊急			
再手術区分	初回手術	再手術	5.71 ↑		0.57 ↑
患者の年齢					0.90 ↑
患者の性別	女	男			
術前の COPD	なし	あり			
術前の糖尿病	なし	あり			
血清 Crea	≤2.0mg/dl	>2.0mg/dl			0.45 ↑
術前の透析治療	なし				2.21 ↓
脳血管障害の既往	なし				
ASO/AAA の既往	なし				
術前の重症心不全	なし				
感染性心内膜炎	なし				
左室造影の LVEF 値 (%)					1.11 ↓
冠動脈狭窄の合併	なし				
術前の補助循環施行	なし				
CABG の併施	なし				

## 肺悪性腫瘍手術

要因	Reference	Category	術後			
			合併症 OR	出血量 OR	手術時間 OR	在院日数 HR
Hospital volume	40 件未満	41-80 件				
		81 件-120 件		0.68 ↓		
		121 件-		0.53 ↓	0.55 ↓	
Surgeon volume	50 例未満	50-100 例未満				
		100-500 例未満				
		500 例以上				
年齢		10 歳の加齢	1.19 ↑	1.17 ↑		0.91 ↑
患者の性別	女	男	1.92 ↑	1.92 ↑	1.84 ↑	
COPD	FEV1.0% < 70%	FEV1.0% ≥ 71%	0.65 ↓		0.81 ↓	
術前の糖尿病	なし	あり				
脳血管障害の既往	なし	あり	1.65 ↑			0.83 ↑
心疾患	なし	あり				
患側	右	左			0.82 ↓	
		両側			4.84 ↑	
術式	標準	胸腔鏡	0.67 ↓	0.48 ↓	0.71 ↓	1.47 ↓
切除範囲	一側肺全摘	肺葉切除	0.47 ↓	0.23 ↓	0.35 ↓	
		肺葉未満	0.21 ↓	0.10 ↓	0.21 ↓	1.48 ↓
リンパ節郭清範囲	なし	肺門のみ		2.17 ↑	6.88 ↑	
		肺門縦隔		2.84 ↑	9.15 ↑	
併用化学療法	なし	あり		1.61 ↑		
併用放射線療法	なし	あり		2.99 ↑	2.30 ↑	



## 未破裂脳動脈瘤クリッピング術

要因	カテゴリ	術中破裂	出血量	手術時間	在院日数	合併症	MRS
		OR	OR	OR	HR	OR	OR
Hospital Volume	100 件-			0.54 ↓	4.36 ↓		
Surgeon Volume	100 件-	0.22 ↓					0.40 ↓
動脈瘤個数	2 個以上			1.86 ↑			
動脈瘤の部位	中大脳動脈	Reference					
	内頸動脈						
	前大脳動脈		1.47 ↑	2.35 ↑			2.35 ↑
	椎骨動脈			3.53 ↑	0.64 ↑		9.70 ↑
動脈瘤のサイズ	10mm 以上	4.49 ↑		4.38 ↑	0.73 ↑	3.18 ↑	4.85 ↑
術中破裂	あり		3.51 ↑	2.45 ↑	0.65 ↑	3.32 ↑	3.88 ↑
年齢	10 歳の加齢		0.80 ↓	0.88 ↓		1.40 ↑	
性別	男						
糖尿病	あり						
高血圧	あり						
高脂血症	あり		1.56 ↑	1.36 ↑			
狭心症・心筋梗塞	あり	4.70 ↑					1.55 ↓
脳血管障害の既往	あり						2.01 ↑
発見の契機	頭痛などの精査				0.65 ↓		

## 未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術

要因	カテゴリ	術中破裂 OR	術後在院日数 HR	術後合併症 OR	mRS OR
Hospital Volume	50件以上				
Surgeon Volume	100件以上				
動脈瘤個数	2個以上				
動脈瘤の部位	内頸動脈	Reference			
	中大脳動脈		0.54 ↑	11.68 ↑	
	前大脳動脈			6.51 ↑	
	椎骨動脈		0.65 ↑		
動脈瘤のサイズ	10mm以上		0.37 ↑	7.76 ↑	
術中破裂	あり		0.40 ↑	12.63 ↑	
年齢	10歳の加齢				
性別	男	5.42 ↑	1.54 ↓		
糖尿病	あり				
高血圧	あり				
高脂血症	あり				
脳血管障害の既往	あり				6.96 ↑
発見の契機	頭痛などの精査				

## 人工股関節置換術

要因		術後早期	術中		
		合併症 OR	在院日数 HR	出血量 OR	手術時間 OR
Hospital Volume	100 例以上				
Surgeon Volume	500 例以上	0.42 ↓	2.35 ↓	0.58 ↓	0.40 ↓
患者の性別	男		1.34 ↓	1.38 ↑	1.54 ↑
患者の年齢	10 歳の加齢		0.82 ↑		
BMI の増加					
基礎疾患	大腿骨頭壊死		0.80 ↑		1.44 ↑
	その他の疾患		0.45 ↑	2.12 ↑	3.78 ↑
骨粗鬆症の有無	有	↑			
ステロイド服用歴	有				
高血圧症	有				
糖尿病の有無	有				
COPD の有無	有				
脳血管障害の既往	有		0.72 ↑		
心疾患の有無	有				
初回・再手術の別	再手術		0.78 ↑	1.62 ↑	4.42 ↑
患側	左				
術式	Conventional THA				2.07 ↑
コンピュータナビゲーションの併用の有無	有				4.44 ↑
人工股関節固定法 (大腿骨ステム)	セメントレス	1.64 ↑			
人工股関節固定法 (臼蓋形成用カップ)	セメントレス				
骨移植の有無	有		0.70 ↑	1.55 ↑	2.47 ↑
輸血の有無	有			4.01 ↑	4.40 ↑
術中の骨折または神経 血管障害			0.59 ↑	2.02 ↑	2.56 ↑
クリニカルパス使用			1.29 ↓		

## 人工膝関節置換術

要因		術後合併症 在院日数 術中出血量 手術時間			
		OR	HR	OR	OR
Hospital Volume	100 例以上		1.97 ↓	0.25 ↓	0.40 ↓
Surgeon Volume	500 例以上			0.49 ↓	0.24 ↓
患者の性別	男		1.26 ↓		1.28 ↑
患者の年齢	10 歳の加齢	1.19 ↑	0.92 ↑		0.86 ↓
BMI の増加	5 kg/m <sup>2</sup> の増加	1.25 ↑			
基礎疾患	変形性股関節症以外				
骨粗鬆症の有無	有				
ステロイド服用歴	有				
高血圧症	有				
糖尿病の有無	有				
COPD の有無	有				
脳血管障害の既往	有	1.90 ↑			
心疾患の有無	有		0.75 ↑		
初回・再手術の別	再手術		0.76 ↑	1.66 ↑	2.86 ↑
患側	左				
術式	Conventional TKA				
人工膝関節固定法	セメントッド以外				
膝蓋骨置換	有				
骨移植の有無	有				
タニケットの使用	有			0.10 ↓	4.15 ↑
輸血の有無	有			1.98 ↑	
クリニカルパス使用	有		1.38 ↓		

## 腎癌に対する根治的腎全摘術

要因	カテゴリ	術後合併症	出血量	手術時間
		OR	OR	OR
Hospital Volume	40 例以上			
Surgeon Volume	100 例以上			
患者の性別	男		1.45 ↑	1.49 ↑
患者の年齢	10 歳の加齢	1.20 ↑	1.09 ↑	0.87 ↓
患側	左腎			
ステージ	IV		3.53 ↑	2.51 ↑
血清クレアチニン	1 mg/dl の増加			
糖尿病の有無	有			
COPD の有無	有			
脳血管障害の既往	有		1.44 ↑	
心疾患の有無	有			1.50 ↑
アプローチ	MIS	0.42 ↓	0.14 ↓	6.18 ↑
	MIS から開腹手術に移行		4.61 ↑	9.31 ↑
副腎温存の有無	有		0.65 ↓	0.59 ↓
リンパ節郭清の有無	有			1.91 ↑
腫瘍血栓の有無	有・腎静脈内		1.86 ↑	
	有・IVC	3.16 ↑	8.34 ↑	23.50 ↑
合併手術の有無	有	2.11 ↑	3.50 ↑	6.69 ↑

## 子宮頸癌に対する広汎子宮全摘術

要因		排尿障害	排便障害	出血量	手術時間	在院日数
		OR	OR	OR	OR	HR
Hospital Volume	20 例以上			0.42 ↓		
Surgeon Volume	200 例以上	0.45 ↓			0.37 ↓	1.50 ↓
患者の年齢	10 歳の加齢					
ステージ	III or IV	4.69 ↑	2.41 ↑	11.0 ↑	4.57 ↑	0.53 ↑
糖尿病の有無	有	7.12 ↑		3.45 ↑	3.28 ↑	1.78 ↓
開腹手術の既往	有				1.72 ↑	
リンパ節郭清(大動脈周囲)	有				3.33 ↑	0.59 ↑
放射線治療	有					0.64 ↑